



カトリック町田教会  
町田市中町 3-2-1  
電話 042-722-4504  
FAX 042-722-4512

いかずちの子

<http://www.machida-catholic.jp/>



平和を実現する人々は、幸いである、  
その人たちは神の子と呼ばれる。  
マタイ 5.9

大きな国と小さな国

助任司祭 天本 昭好

子供の頃に読んだ絵本。細かいことまでは覚えていなくても、どこことなくいつまでも心に残っているもの。絵本を開いて、ゆっくりページをめくっていくと、語りかけるはずのない書かれた言葉が、しっかりと心のうちに響いてくる。良い絵本にめぐり会えたとき、そんな表現がびつたりとはまっています。それは、大人になってもかわらないか

「おおきな木(シエル・シルヴァスタイン、篠崎書林)」「小さなあなたへ(アリスン・マギー、主婦の友社)」「おじさんのかさ(佐野洋子、講談社)」など。

世界中の至る所で、さまざまなかたちでメッセージを込めて絵本が創作されているのでしよう。これからさき、どれだけ良い絵本に出会えるのか楽しみで仕方ありません。そんな絵本のなかから、今回あらたに紹介したい本があります。それは、「せかいでいちばんつよい国(デビッド・マツキー、光村教育図書)」。

主人公は大きな国の大統領。すべての人の幸せを願いながら、大きな国の生活ほど素敵な暮らしはないと固く信じて行動していく大統領の姿。そのためには力で他国をねじふせていく。大きな国は世界中の国を征服し、最後に残ったのが、小さな国でした。それは、他者を脅かす力が何もなかったからにすぎません。最後に、征服しにやってきた大きな国の人達と小さな国の人達のやりとりがこの絵本のなかで語られていきます。

この大きな国の大統領の姿は、もしかすると日本と暮らしているわたしたちの姿と重なるのかもしれない。

は力によって幸せを掴もうとする姿。自分の論理だけで幸せをつくろうとする姿。そこには、大きな国の論理にあわせることこそが最良の選択であり、それが普通の国であるかのように錯覚していく姿が浮かび上がっています。幸せになれないのは力が足りないから。それなら、もつと力をつけてより大きな力をつけていく。そんな際限のないスバイラルのなかで、もがいていくことが幸せをつくっていくことなのでしょう。

力は用い方を間違えれば、暴力となってしまう。人間を傷つけ苦しめる力、それが暴力です。それを組織的にかつ合法的に行うのが国家のもつ武力です。かつての日本は、武力によってアジアの国々を侵略した歴史をもっています。わたしたちがこれから迎える夏は、そのような歴史を顧みる季節でもあると言えます。

日本のカトリック教会は、一九八一年に前の教皇ヨハネ・パウロ二世が来日したときに広島で発表された平和メッセージにもとづいて、平和旬間を定めました。広島に原爆が落とされた八月六日から太平洋戦争に敗戦した八月十五日までを平和旬間と定めています。

この期間に平和について考

え、平和についてそれぞれが語り、祈っていく。それが平和を深めていく時となっていく。東京教区としては、今までカテドラルを中心に行ってきたが、昨年から従来のカテドラルに加えて、多摩地区(多摩東西南北四つの宣教協力体)と千葉地区でも、この期間に平和旬間の企画運営を行うようになりました。

今年は、多摩南宣教協力体が運営して、町田教会で平和旬間の企画が行われます。わたしたちが平和について語っていくこと。それは正義の名のもとに人を裁くためではありません。違う意見の他者を排除するためでもありません。福音を聞いているわたしたちが、それぞれの立場からしっかりと平和について語り、それぞれが耳を傾けていくこと。他の意見を受け止め、さらには自分の平和への思いを深めていく作業の繰り返しにそこにあります。力の論理で考えれば、無駄な時間と作業と思ってしまうかもしれませんが、そこにイエスが言われた「平和を実現する人は幸い」という御言葉が響いてくると思います。小さな国の人達の姿もここにつながっていくと思います。

ともに平和を祈る時となりますように。

運営委員会 多摩南宣教協力体について

運営委員会委員 安藤 康 弘

皆さんは「宣教協力体」という言葉を知っていますか？「初めて聞いた」という人、「言葉自体は聞いたことあるけど」という人、「宣教協力体は知っているけど」という人、多いのはこの三パターンでしょうか。

そして、表現の中に使った「〜けど」という言葉が、意外に雰囲気をよく表しています。

そもそもは、岡田大司教が教区の改革として「新しい一歩」を発表し、二〇〇三年に「宣教協力体のための指針」を出され、同年の四月から新しい協力体制がスタートしました。

町田教会は、成城教会、喜多見教会とともに「多摩南宣教協力体」に所属することになったのです。

宣教協力体が出来上がった背景として、「将来、神父の数が不足してきた時、各教会に一人ずつ神父を置くことが出来ない」といった部分があるからあります。

同じ東京教区でも、千葉地区の方では、各教会に神父がいらない」という問題は切実であり、実際に宣教協力体が機能している地域があります。

東京地区でも決して「他人事」ではないのですが、やはり千葉地区に比べると、危機感が薄いのは否めません。

しかしながら、多摩南宣教協力体は頑張っている方だと思っております。何が正しいか、まず宣教協力体の全体会議が、年に数回のペースで継続して行われているということです。(レベルが低い)

いくつかある宣教協力体の中には、各教会が特色を生かし独自の運営をしているのであえて協力体で何かをしなくても」というところもあります。しかし、信者全体のレベルで考えたとき、最初に述べた「〜けど」に続く、「別に関係ないよね」と空気に町田だけでなく、三教会にも言えることです。

とはいっても、定期的な会合の成果があり、宣教協力体の合同勉強会も、二回のシリーズを行うことが出来ました。「同じ会場で効率良く講師が三教会の信者に講義を行なった」ということではなく、「同じ宣教協力体の一員として、ともに学び、ともに問題意識を分かちあっている」ということが出来ればと思います。実のところ、宣教協力体と

しては、まだ一步を踏み出したに過ぎません。どう交流を深めるか、どう協力していくのか、どう協力体として宣教を担っていくのか、皆でこの種を育てていければと思っています。

### ヨゼフ会・黙想会

坂井 剛

少しの時間、日常から離れて自分自身と、周囲を見つめてみよう。恒例のヨゼフ会の黙想会が五月三十日～三十一日、汚れなきマリア修道院で行われました。

「真面目に黙想してきたのですか？ お酒飲み過ぎたのではないですか」「なんちゅうことを言うんだよ、俺が行ってきたのは黙想会だよ！

今、世界で注目を集めている現教皇ベネディクト十六世著『ナザレのイエス』を高木神父の熱い講義で勉強し、それもビッシリ一時間三十分、前晩の祈り、朝の祈り、そして聖霊降臨の主日ミサ、エガッタワ、来年も参加しよつと！

「料理はシスターが作って下さったの？ どんな料理が出るの？」料理名は知らないけど、初めて食べる肉料理で美味しかったわ、ワインがあつたら最高なだけだね」「そう、それは残念ね。お酒は出なかったの？」「ギクッ、

食事の時は出なかったけど、夕食後のフリートーキング黙想会 の時には喉を潤す程度に……」

今回の黙想会には十四名が参加しました。殆どの者がナザレのイエス」は初めて聞く内容で、科学の進歩と聖書をどのように考えるか等、興味ある講義でした。私は病氣治療に有効といわれる万能細胞の発見、宇宙探査と「神」などについて黙想することができました。

町田教会は、「雷の子」の情報によりますと、この二年間で凡そ百四十名の新しい仲間が転入され、四十二名の方が天国に召されています。変化しているのです。

「来年も修道院に申し込んでおきました」「次回はご婦人の参加も……」他のグループも黙想会が開けるといいますね。これは解散式での会話の一部です。黙想会に参加できたことに感謝しています。

### 福音とは

＝森司教講話より＝

加瀬 弘子

これまで「福音」「福音の喜び」等耳にし、話したりして来ましたが、その本質を言葉として表現しようとする時、もう一つ自分で納得するものがあります。

この度、森司教様は易しい言葉で、「神の人類への愛」の本質を簡単明瞭に話して下さいました。とは言え、この原稿を書くためには何度もメモを読み返し、考え、祈り、やっとここまでたどり着いたのが実情です。

当日の講話は、福音「全世界に行つて、福音を伝えよ」(マルコ16章14、20)を基に、

- 一、福音は何処にあるか。
- 二、それを伝えていく人達はこの様に伝えようか。

の二つの視点から話されました。キリストのご受難の現場から逃げ出し、その実情を知ら

ない弟子達は、十字架のもとから最後まで離れずにいた女性達からその有様を聞き、次第に福音を理解するようになりました。彼女達の中には、罪女と言われていた人もいましたが、イエスの心を体験し、福音の何であるかを知っていました。

キリストの人に対する底なしの「柔らかさ」。ポーロの「愛の賛歌」(コリント一13章)に表されているように、全てを超える愛であり、

キリストがそのために生涯をかけて戦い続けられたものです。それを理解するようになつた弟子達は、全世界に伝え

## ワンポイント聖書



(172)

前島 誠

ピラトは尋ねた、「お前はユダヤ人の王なのだ」。イエスは答えた、「そう言っているのは、あなたの方だ。わたしは真理について証しをするために生まれ、そのためにこの世に来た。真理に属する者は皆、わたしの声を聞く」。ピラトは言った 「真理とは何か？」

(ヨハネ福音書19章37～38)

長と被告とのやりとりです。今回は、当事者双方が口にした「真理」について、ユダヤ風の切り口をご紹介します。ことにしましょう。

ヘブライ語で「真理」を「エメット」と言い、AMTと三文字で綴ります。

Aはアルファベット二十二文字の最初の文字、Tは最後の文字でした。横一列に二十二文字を並べると、Aは右はじ、TはAから最も遠い左はじを占めることになる。

真理とは何か まず右端のAを打つ。次に逆の左端にあるTを打つ。その上で、二十二文字の中心を占めるMに返る。これがその心でした。ちなみにアメン(然り)という語も、これと同根です。



よ」との師の命令を守り、自分達の罪深さを曝け出しても、福音書を記し伝えて来ました。弱さを知る時、底なしのキリストの柔らかさ」は働きます。「教会」のことを本来エクレシア(ギリシャ語)と言います。その意味は「そこに誰かの言うことに引かれて集まってくる者」で、「教え」の概念は無いそうです。私達は、福音・「底なしのキリストの柔らかさ」に引かれて集まって来た者です。福音が私達の上にも働きますように...

図書案内

図書係 横塚千枝子

毎年40冊前後の本が登録されていて、その多くが寄贈によるのですが、図書費で雑誌のほかにも新刊書も購入しています。今まで長いあいだ、購入の基準は利用者や図書委員の声でした。寄贈本の受入れに追われることもあるため、毎年予算を使い残してしまいました。委員で話し合った結果、図書の利用を増やすために08年4月以降リクエストを受けられることにしました。

それとともに、どんな本が読まれているか、利用状況を一年間記録しました。以下は2回以上借り出された本の記録です。

( はリクエスト)

イスラエルに見る聖書の世界 II 新約聖書編・使徒行伝編

ミルトス編集部 5回

須賀敦子と9人のレリギオ

神谷光信 4回

ウォーキングを祈りに

油谷弘幸 3回

神の発見

五木寛之対話録 一弘 3回

聖パウロ 和田幹男 3回

ナザレのイエス 3回

教皇ベネディクト16世

ザビエルから始まった日本の教会の歴史

結城了悟 2回

ペト口岐部と187殉教者

列福特別委員会 2回

引退しない人生

曾野綾子 2回

続・小さくされた者の側に立つ神 本田哲郎 2回

教会の聖人たち(上・下)

池田敏雄 2回

あなたに話したい

晴佐久昌英 2回

ルルドの小さな軌跡

立石圭子 2回

生きて、生きて、生きて

曾野綾子+16人の宣教師 3回

ゼノ死ぬひまない

2回

老いは恵み 吉山登 2回

ポケット・モンスター

水の都の護り神、ピカピカ

星空キャンプ 2回

ポケモンは小学生からリクエストがあり、相談の結果、

児童図書にも楽しいものということになりました。

記録もれがあるかもしれませんが、以上から、新しく入った本が利用されていることがわかります。年間貸出数は約190冊です。教会でなければ読めない本を重点にしているため、いつそその利用をお待ちしています。

4月に、研究社から「新カトリック大事典第4巻」(総索引つき)が発行され、全巻そろいました。会議室の本棚にあります。

犠牲献金 中高生会

5月3日 14,598円 (ペロニカ苑へ)

6月14日 5,765円 (ペロニカ苑へ)

「雷の子」次号編集会議予定

8月23日(日)09時30分

於会議室

編集スタッフ募集

「雷の子」の編集スタッフを募集しています。性別、年齢、経験の有無を問いません。教会の広報および機関紙編集に興味のある方、右に記した編集会議にご参加ください。



信者動静

2009年4月~6月

(個人情報のため、削除しています)